

令和7年度 社会を明るくする運動
阿久比町 **更生保護女性会講演会**

講演テーマ：「あなたの光はいつか誰かの光になる」

～豊ヶ岡学園(少年院)の生徒たちとの交流をとおして～



講師：

イラストレーター

うちだ しんや

内田 新哉 氏

豊ヶ岡学園(少年院)にて美術講師として少年たちと作品制作に取り組む。

今も世界を旅し、光と風をペンと水彩で描きながら、画集や個展等で作品を発表している。



詳しい経歴は裏面をご覧ください。 ↷

■日時：令和7年9月20日(土)

午前10時～午前11時30分（午前9時30分開場）

■場所：アグピアホール（中央公民館多目的ホール）

■定員：200名（入場無料）

■申込方法：下記のいずれかの方法で申込ください。

- ・二次元コード（右のコードより）
- ・窓口（役場ふくし課社会福祉係）
- ・電話（☎ 48-1111 内線 1122、1132）



■申込期間：8月1日(金)～9月10日(水)

■講師紹介

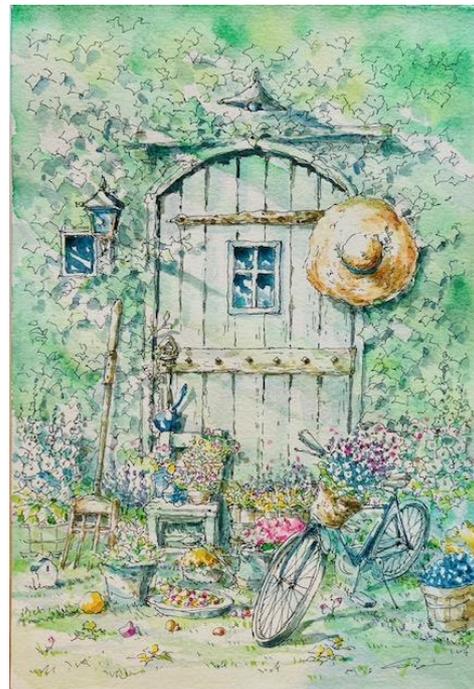
- 1984年 愛知教育大学美術科を卒業。
大学時代、高山を何度か訪ね大工を志すが挫折。
一人旅を愛し、シルクロード・インド・アメリカ・欧州等さすらううちに絵を志す。
- 1988年 『詩とメルヘン』でデビュー。
- 1991年 オーストラリアのパースに移住し、3年間過ごす。
- 2000年 豊ヶ岡学園の美術講師に2024年まで就任。

【主催】 阿久比町更生保護女性会

【共催】 阿久比町社会を明るくする運動実施委員会

【後援】 阿久比町・阿久比町教育委員会

【お問い合わせ】 阿久比町ふくし課社会福祉係 ☎ 48-1111



「更生保護」ってなんだろう？

犯罪や非行をした人の立ち直りを社会の中で見守り、
地域のチカラで支えていく。それが「更生保護」です。

犯罪や非行からの立ち直しには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。

皆さんの地域でも、様々な立場から支援に協力する「更生保護ボランティア」が活動しています。

Time with Hope

がんばれるのは、どんなときだろう。
踏み張れるのは、どんなときだろう。

自分を認めてくれるひとと、
肩をたくす手の温かさ。
遠くから見守るそのまなざし。

待っている人の存在に気づいたとき、
立ち直れると信じられる。

たとえ時間がかかっても。
進む、希望とともに。

主催 / 法務省

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ
第75回 社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行から立ち直ろうとする人の力を支え、
新たな希望も抱きかかるとともに、安心・安全な地域社会を目指して実施されています。

社明 しゅめい 🔍 検索

更生保護女性会

女性の立場から、地域における犯罪予防の活動や子供たちの、健全育成のための子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

保護司

犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人の生活を見守り、様々な相談にのったり、指導をしています。犯罪予防の地域活動にも取り組んでいます。

協力雇用主

犯罪・非行歴のため仕事に就くことが難しい人たちに、その事情を理解した上で雇用し、立ち直りを支援する事業者です。

更生保護施設

刑務所等を出た後、帰る場所がない人たちに宿泊場所や食事を提供し、自立にむけた生活指導を行う民間の施設です。

BBS会

さまざまな問題を抱える少年に、兄や姉のように身近な立場で接し少年の成長を助ける青年ボランティア団体です。

毎年7月は“社会を明るくする運動”の強調月間、
及び再犯防止啓発月間です。

「あなたも地域の行事に参加してみませんか？」



更生ペンギンのホゴちゃん